

第4期第1回横浜市子ども・子育て会議放課後部会 会議録	
日 時	平成31年1月29日（火） 18時30分～20時00分
開催場所	市庁舎8階 8A会議室
出席者	明石要一部会長、青山鉄兵副部会長、大野功委員、熊谷浩伸委員、樋口眞砂子委員、藤井千佳委員、工藤春治委員、世古正樹委員、宮永千恵子委員、柳澤潤委員
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴者3人）
議 題	<議事> 子ども・子育て支援事業計画の量の見込みについて
決定事項等	子ども・子育て支援事業計画の量の見込みについて、事務局案を放課後部会として了承した。
<p><議題></p> <p>子ども・子育て支援事業計画の量の見込みについて</p> <p>（事務局）資料5～6に基づき説明</p> <p>（明石部会長）横浜市では、5年に1回ニーズ調査をやっています。ニーズ調査の結果も踏まえて、量の見込みを算出していることは現実性があると思います。</p> <p>（熊谷委員）ステップ2について、1クラブあたりの登録児童数と変動率を挙げていますが、これは横浜市全市の放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ全部の平均値ですか。</p> <p>（事務局）御指摘のとおりです。放課後児童健全育成事業に登録している事業所の1クラブあたりの人数です。</p> <p>（大野委員）今回のニーズ調査について、放課後児童健全育成事業に関連した部分で特筆すべき点があれば、教えていただきたいです。</p> <p>（明石部会長）5年前のニーズ調査と比べて、目新しいことは何ですか。</p> <p>（事務局）例えば、5年前のニーズ調査では、子どもたちの放課後の過ごし方の実情がつかめなかったところがありました。そこで、今回の調査では、子どもたちがどのような放課後の過ごし方をしているのか確認するための設問を設定しました。その結果、学年が上がるにつれて、放課後の過ごし方として、習い事の割合が非常に高くなる傾向があることが分かりました。また、全学年を通して、自宅が89.9%、習い事・塾が81.7%、近所の公園</p>	

が68.6%で、この3つが非常に多いという実態がつかめました。子どもたちがさまざまな放課後の居場所で過ごしていることを、今回のニーズ調査で確認することができたと考えています。

(明石部会長) ニーズ調査の回収率が45%を超えていることは、素晴らしいと思います。

(青山委員) 3点質問があります。1つ目は、量の見込みの検討をするにあたり、放課後キッズクラブの区分1、つまり厚生労働省の所管ではない区分のニーズ量については、今回の計画には盛り込まないということに合っていますか。

2つ目に、放課後の過ごし方にかかる調査結果を見ていると、例えば、民間学童等の利用も実績がありますが、民間学童等を利用する人について、市の行政が担保する量から引かなくて良いのですか。

3点目に、潜在的なニーズについて、1号認定でも2号認定でもない人たちがいて、その人たちも子どもが小学校入学後に仕事を開始する見込みがあるのではないのでしょうか。大きな漏れがないようにしておくという観点で確認したいと思います。

(事務局) 1つ目の質問について、放課後キッズクラブの区分1の児童は、制度上は文部科学省が行っている放課後子供教室の利用者という位置づけになっています。今回の量の見込みは、厚生労働省が行っている放課後児童健全育成事業の対象児童を把握することが目的となっています。

2つ目の質問ですが、夕方の時間帯の子どもの過ごし方について、民間学童も含め、さまざまな過ごし方があると思います。今回の量の見込みの算出にあたっての計算式では、夕方の時間帯に、保護者がいなくて、家庭以外の居場所が必要になると見込まれる子どもたちを総体として把握しています。放課後キッズクラブ及び放課後児童クラブ以外を利用することは想定されますが、社会や家庭環境などのさまざまな要素によってもニーズが変動する可能性があります。今回の量の見込みでは、行政として最大で受け入れなければならない量を算出するという考え方で整理しています。

(青山委員) つまり確保の目標値ではなく、ニーズの総量ということですね。

(事務局) おっしゃるとおりです。必要であれば、行政としてしっかり対応していこうと考えていますが、実態としては、保護者や子どもがいろいろな居場所を選んでいくという結果になることも想定されます。

3点目の質問については、ステップ3の中で、2号認定のX1、X2の数字とは別に、

調査の結果を踏まえて、子どもが1年生から6年生の間に労働市場に出ていくことを希望している保護者の数を拾っています。

(宮永委員) ニーズ調査の「放課後の過ごし方」の調査結果について、「横浜障害児を守る連絡協議会」の母体である訓練会という団体があるのですが、訓練会という回答がどのくらいあったか教えていただきたいです。

(事務局) 確認して、別途御連絡します。

(明石部会長) 今回は量の見込みについて、まず最大のところで想定しましたが、保護者のニーズや景気変動で変わってくるものです。次回は確保方策の議論をやりたいと思っています。確保方策には、具体的な財政的な保障が必要になってきます。

(熊谷委員) 今まで放課後キッズクラブの全校展開と放課後児童クラブの分割移転支援が大前提で、その方針のもとに確保方策に取り組んでいたと思います。平成32年に放課後キッズクラブが全校展開された後は、放課後キッズクラブが抱えている課題に対してどう取り組むのですか。また、放課後児童クラブについても、課題に対してどのように支援していくのですか。確保方策については、量ではない部分も検討した上で決めていかないといいないと思いますが、提示していただいたスケジュールでは、量ではない部分の検討について見えてこないのですが、どのように考えていますか。

(事務局) スケジュールについては、資料6の1ページの7月のところで「総会・各部会において、計画素案(案)の検討」と書いています。今は、法定事項であることもあり、量の見込み、確保方策を先行してやっていますが、この計画本体の中には理念的なことも含めて記載をします。また、質をどう担保していくかについては、この中で議論していただくことになってきますので、タイミングとしては、7月ぐらいに事務局としての素案(案)をお示しし、各部会で御意見をいただく流れになっています。

(熊谷委員) 放課後キッズクラブが全校展開した後に、数が足りなかったらどうするのですか。確保方策を検討する上で、そこが決まらなるとどうやって数を合わせていくのでしょうか。

(事務局) 全体の話は7月から素案(案)という形でお示ししていきますが、どうやって確保していくかという議論の中では、おのずとそういう話も付随して出てくると思います。

(明石部会長) A小学校の空間はこれでいいのかとか、支援員をどうやって養成するかなど、質の問題も念頭に置きながら、確保方策を考えざるを得ないと思っています。まず量

の見込みがあり、確保方策があつて、そのときには当然質の問題も考えますが、最終的には7月には方針を固めていきたいということです。

(事務局) 本日は、放課後の居場所が必要になる子どもたちが市内にどのぐらいいるのかを、客観的なデータ、数字の中から確認していく作業になります。そして、その子どもたちが必要としている居場所をどのように確保していくのかについては、5月から7月の段階での確保方策の議論の中で進めていきます。

(柳澤委員) まず、ニーズ調査は量の見込みを明らかにするための調査と考えてよいのですか。

(事務局) おっしゃるとおりです。

(柳澤委員) かなり大きな調査なので、量の見込みだけではなく、他にも活用されるのだろうと思いました。

量の見込みの算出方法について、ステップ1、ステップ2、ステップ3、ステップ4という修正をかけて、さらに正確に数値を絞り込む作業をしているということですか。

(事務局) おっしゃるとおりです。

(柳澤委員) これだけの根拠を明らかにして実数を出していて、このような行政の取組があることに、まず驚きを持っています。また、ニーズ調査自体は、非常に興味深いデータで、この1つ1つについても議論できる材料だと思います。

(明石部会長) 横浜の小中学校の先生方に、このデータを紹介していただくと、放課後の子どもたちの状況について理解できるのではと思います。これだけの保護者に就業意欲があるということも押さえていただけると良いです。

(柳澤委員) 横浜のデータだからなおさらですね。

(事務局) ニーズ調査は量の見込みを算定するための調査ですが、質の向上や課題の把握など、施策の検討にも活用していきたいと考えています。

(明石部会長) それでは、事務局案を本部会の意見として総会に報告してよろしいでしょうか。

⇒事務局案のとおり了承された。

資料	[議案資料] 資料5 「横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた利用ニーズ把握のための調査」結果について 資料6 次期「横浜市子ども・子育て支援事業計画」における保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する「量の見込み」(案)について 別紙1-1 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込み(案)の算出の
----	---

	<p style="text-align: center;">考え方</p> <p>別紙 1 - 2 「放課後児童健全育成事業」に関する量の見込み（案）について 別紙 1 - 3 算出方法の詳細 別紙 2 地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」（案）</p> <p>[参考資料]</p> <p>資料 1 横浜市子ども・子育て会議放課後部会 委員名簿 資料 2 横浜市子ども・子育て会議放課後部会 事務局名簿 資料 3 横浜市子ども・子育て会議条例 資料 4 横浜市子ども・子育て会議運営要綱</p>
<p>特記 事項</p>	<p>本日の議事録は、各委員に確認していただいた後、ホームページで公開する予定です。</p>